

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成29年 1月13日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	1号機	補機冷却海水系タービン補機冷却系熱交換器(B)排水弁において、弁の閉固着が認められたため、当該弁を点検・修理。	GⅢ	
2	2号機	残留熱除去機器冷却系加圧用空気圧縮機(A)において、負荷制御装置用電磁弁の空気入口配管付け根部より微少な空気漏えいが認められたため、当該電磁弁を点検・修理。	GⅢ	
3	2号機	残留熱除去機器冷却系加圧用空気圧縮機(A)において、負荷制御装置用電磁弁の空気出口配管の圧縮機接続ボルトより微少な空気漏えいが認められたため、当該接続ボルトを点検・修理。	GⅢ	
4	4号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(B)において、冷却細管減肉率に管理値外れが1本認められたため、当該冷却細管に閉止栓を取り付け。	GⅢ	
5	3・4号廃棄物処理設備	低電導度廃液系脱塩塔(B)出口試料採取配管において、試料水が採取できない(試料水が流れ出ない)事象が認められたため、当該試料採取配管を点検・修理。	GⅢ	